

令和5年度
広島県高等学校生徒質問紙・学校質問紙調査
報告書

令和6年3月
広島県教育委員会

はじめに

県教育委員会では、「確かな学力」の育成を図ることを目的として、平成 14 年度から平成 26 年度まで「広島県高等学校共通学力テスト」を実施してきました。平成 26 年度には「広島版『学びの変革』アクション・プラン」に基づく「高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト」が始まり、平成 27 年度から平成 29 年度まで「活用問題」を取り入れた「広島県高等学校学力調査」を、平成 30 年度からは、「カリキュラム・マネジメントの充実」、「教科や総合的な探究の時間等における深い学びの充実」、「学校で生徒に身に付けさせたい資質・能力の育成の状況の評価」を把握、分析できるよう「広島県高等学校生徒質問紙・学校質問紙調査」を実施してきました。

令和 3 年度から令和 5 年度までの 3 年間は、「学びの変革」第Ⅲ期として、高等学校学習指導要領（平成 30 年告示）の趣旨を踏まえ、学校の教育目標の実現を目指したカリキュラム・マネジメントの充実を図る取組を進めてきました。本年度調査におけるカリキュラム・マネジメントに関連する質問項目の結果からは、ほぼ全ての学校で、教育目標を具体化し、全教職員が理解した上で、教育活動を計画し実施している状況になってきたことが明らかになり、取組の成果が着実に出てきていることが分かりました。

本報告書では、生徒の生活や学習及び学校の教科指導等の実態について、調査結果の分析・考察を行い、課題等を明らかにしています。特に、各質問項目の回答の過年度比較に加え、関連する複数の質問項目の回答の相関に着目することで、主体的に学ぶ生徒の姿を多面的に捉えるとともに、生徒質問紙と学校質問紙の回答結果を関連させた分析を行うことで、生徒の主体的な学びを実現するための効果的な取組について明らかにしています。

各学校においては、本報告書の内容や分析方法を参考に、自校生徒の調査結果等についてきめ細かく分析し、指導上の課題を明らかにした上で、カリキュラム・マネジメントの充実に向けた取組を一層進めてください。

令和 6 年 3 月

目 次

I	生徒質問紙・学校質問紙調査の概要	
1	趣旨	1
2	実施対象校	1
3	実施日	1
4	実施内容	1
5	実施対象生徒数	1
II	質問紙調査結果の概要	
1	生徒質問紙調査	2
	(1) 生活等に関する調査について	
	(2) 学習に関する調査について	
	(3) 主体的な学びと生活等及び学習行動との関係について	
2	学校質問紙調査	10
	(1) 各教科の指導に関する調査について	
	(2) その他の教育活動に関する調査について	
3	学校質問紙調査と生徒質問紙調査	13
	(1) 活用問題の取組と生徒の学習行動との関係について	
	(2) 多様な評価方法を取り入れた評価活動の取組と生徒の学習行動との関係について	
	(3) カリキュラム・マネジメントの取組と生徒の学習行動との関係について	
	(4) 授業におけるデジタル機器の活用と生徒の学習行動との関係について	
	(5) 主体的な学びの実践と生徒の学習行動との関係について	
	(6) 読書活動の促進に関する取組と生徒の学習行動との関係について	
	(7) 学校で育成を目指す資質・能力と学校の教育活動、生徒の生活行動、学習行動との関係について	
III	生徒質問紙調査結果	
1	生活等に関する調査	21
2	学習に関する調査	24
IV	学校質問紙調査結果	
1	各教科の指導に関する調査	29
2	その他の教育活動に関する調査	33

I 生徒質問紙・学校質問紙調査の概要

1 趣旨

生徒の生活や学習に関する意識・実態及び学校の教科指導等の実態を把握するとともに、その分析結果を各学校に提供することで、学校における指導内容や指導方法の工夫・改善に資するものとする。

2 実施対象校

公立高等学校の第1学年及び第2学年の生徒並びに特別支援学校で高等学校に準ずる教育課程を履修している第1学年及び第2学年の生徒

○公立高等学校	83校
(県立高等学校80校、市立高等学校3校)	
※ 県立高等学校	全日制課程 78校 (分校1校を含む。)
	定時制課程併置校 12校
	定時制課程独立校 1校
	通信制課程 1校
※ 市立高等学校	全日制課程 2校
	定時制課程独立校 1校
○特別支援学校	6校
※ 本校	6校

3 実施日

令和5年10月30日(月)～令和5年11月10日(金)

4 実施内容

生徒の生活や学習に関する意識・実態についての質問紙調査及び学校の指導方法等に関する実態についての質問紙調査

5 実施対象生徒数

学年	実施対象生徒数
1	11,594名
2	11,347名

II 質問紙調査結果の概要

1 生徒質問紙調査

(1) 生活等に関する調査について

①自己実現・自己効力感について

- ・ I (10) 「将来の夢や目標を持っています。」に対して、肯定的回答（「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」）をした生徒の割合の推移

	中学校2学年の時	高等学校1学年の時	高等学校2学年の時
令和5年度高等学校1学年	74.2 *	72.0	
令和5年度高等学校2学年	**	71.9	72.0

- ・ I (8) 「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」に対して、肯定的回答（「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」）をした生徒の割合の推移

	中学校2学年の時	高等学校1学年の時	高等学校2学年の時
令和5年度高等学校1学年	64.7 *	90.8	
令和5年度高等学校2学年	**	90.1	90.4

(注) * : 集計対象者数は21,097名（令和3年度広島県学力調査報告書より）

** : 中学校2学年時（令和2年度）の調査は、未実施

（中学校2学年から高等学校2学年までの推移について）

I (8) 「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」に対して、肯定的回答をした生徒の割合は、中学校から高等学校に向けて増加傾向にある。

②生活時間について

- ・ I (19) 「平日（月曜日～金曜日）、1日にどのくらいテレビを見たり、ゲーム機器を用いて遊んだりしますか。」に対する生徒の回答の割合の推移

学年	年度	していない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
1	R1	4.9	25.4	47.5	22.3
	R2	5.2	26.7	46.9	21.1
	R3	6.1	24.9	45.9	23.2
	R4	7.2	24.7	44.0	24.0
	R5	8.2	24.4	41.9	25.5

学年	年度	していない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
2	R1	5.8	26.7	46.7	20.8
	R2	6.2	27.5	45.5	20.7
	R3	7.3	28.3	44.1	20.3
	R4	7.7	25.7	42.8	23.7
	R5	9.6	26.3	40.9	23.2

（5年間の推移について）

していない、3時間以上の生徒の割合が増加傾向にある。

- ・ I (20) 「平日（月曜日～金曜日）、1日にどのくらい携帯電話等を用いてメールやSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等を利用しますか。」に対する生徒の回答の割合の推移

学年	年度	していない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
1	R1	3.9	27.6	46.5	22.2
	R2	3.3	26.8	46.0	24.0
	R3	2.5	23.6	46.4	27.5
	R4	2.1	22.0	46.5	29.3
	R5	2.3	20.8	45.8	31.0

学年	年度	していない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
2	R1	3.7	28.6	45.2	22.5
	R2	2.5	26.5	46.6	24.4
	R3	2.5	25.0	45.7	26.8
	R4	2.1	21.7	47.0	29.1
	R5	2.0	19.9	46.5	31.6

(5年間の推移について)

3時間以上の生徒の割合が増加傾向にある。

- ・ II (57) 「平日（月曜日～金曜日）、家庭では、1日にどのくらい勉強しますか。（学習塾や家庭教師との学習はのぞきます。）」に対する生徒の回答の割合の推移

学年	年度	していない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
1	R1	17.1	35.5	43.2	4.3
	R2	15.5	36.7	43.6	4.1
	R3	15.6	37.9	42.9	3.7
	R4	17.3	37.7	41.4	3.7
	R5	20.6	38.0	38.8	2.6

学年	年度	していない	1時間未満	1時間以上3時間未満	3時間以上
2	R1	23.6	31.5	40.3	4.6
	R2	21.2	31.0	42.5	5.2
	R3	21.5	32.0	41.1	5.3
	R4	20.0	33.9	41.3	4.7
	R5	23.5	33.7	38.4	4.4

(5年間の推移について)

1時間以上3時間未満、3時間以上の生徒の割合が減少傾向にある。

③読書について

- ・ I (18) 「1か月に何冊くらい本を読みますか。(教科書や問題集、漫画をのぞく。)」に対して「読まない」と回答した生徒の割合の推移

	中学校2学年の時	高等学校1学年の時	高等学校2学年の時
令和5年度高等学校1学年	16.3 *	51.2	
令和5年度高等学校2学年	**	48.1	56.7

(注) * : 集計対象者数は21,097名(令和3年度広島県学力調査報告書より)

** : 中学校2学年時(令和2年度)の調査は、未実施

(中学校2学年から高等学校2学年までの推移について)

読書をしない生徒の割合は、中学校から高等学校に向けて増加傾向にある。

(2) 学習に関する調査について

①授業形態について

- ・ 授業形態及び学習方法に関する次の質問項目に対して、肯定的回答(「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」)をした生徒の割合の推移

番号	質問項目	学年	R1	R2	R3	R4	R5
II (36)	「授業では、少人数で学習した方がよくわかります。」	1	69.2	67.1	66.3	67.9	68.1
		2	73.3	71.9	69.3	74.1	73.4
II (37)	「授業では、自分の学習進度に合わせて教えてもらった方がよくわかります。」	1	87.3	87.7	87.5	89.2	89.4
		2	88.4	88.6	88.0	90.3	90.6
II (38)	「授業では、ペア・グループ等で互いに考えを伝え合いながら学習する方がよくわかります。」	1	72.3	75.3	77.5	80.1	79.3
		2	66.8	68.6	71.3	75.4	75.1
II (39)	「授業では、作業や体験を通して学習した方がよくわかります。」	1	84.6	87.2	87.8	90.2	90.2
		2	83.8	85.1	87.0	88.9	89.3
II (40)	「授業では、講義よりも自分で課題を解決していく学習の方がよくわかります。」	1	60.5	60.7	62.0	66.3	65.6
		2	62.4	60.5	62.3	66.0	66.4

(5年間の推移について)

5項目中4項目((37)「授業では、自分の学習進度に合わせて教えてもらった方がよくわかります。」、(38)「授業では、ペア・グループ等で互いに考えを伝え合いながら学習する方がよくわかります。」、(39)「授業では、作業や体験を通して学習した方がよくわかります。」、(40)「授業では、講義よりも自分で課題を解決していく学習の方がよくわかります。」)の生徒の割合が増加傾向にある。

②デジタル機器を活用した学習について

- ・デジタル機器を活用した学習に関する次の質問項目に対して、肯定的回答（「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」）をした生徒の割合の推移

番号	質問項目	学年	R1	R2	R3	R4	R5
Ⅱ (59)	「プリントだけを用いた学習よりも、コンピュータなどのデジタル機器も活用した学習の方が、やる気が高まります。」	1	66.6	70.6	67.5	67.7	67.4
		2	65.0	67.7	67.3	68.9	67.6
Ⅱ (60)	「わからないことや必要な情報を、すぐに知りたいときは、インターネットを活用して調べます。」	1	89.1	93.1	94.7	95.2	95.2
		2	89.6	92.4	93.4	95.8	95.9
Ⅱ (61)	「プリントだけを用いた学習よりも、コンピュータなどのデジタル機器も活用した学習の方が、よくわかります。」	1	66.9	71.6	70.5	74.5	74.2
		2	65.4	68.8	69.5	75.0	75.9
Ⅱ (62)	「レポートやプレゼンテーションの資料を作成したり、修正したりする際には、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」	1	45.2	65.9	79.1	84.4	86.0
		2	52.1	54.7	72.2	86.6	88.9
Ⅱ (63)	「グループ学習などで、自分の意見や考えを伝えやすくするために、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」	1	28.5	50.6	65.3	66.6	70.4
		2	32.7	35.2	54.7	71.8	73.5

(5年間の推移について)

デジタル機器を活用した学習については、全体的に増加傾向にあり、特に (63) 「グループ学習などで、自分の意見や考えを伝えやすくするために、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」という生徒の割合が急増している。

③「主体的な学び」について

- ・「主体的な学び」に関する質問項目に対して、肯定的回答（「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」）をした生徒の割合の推移

		「主体的な学び」に関する質問項目	学年	R1	R2	R3	R4	R5
学習習慣	Ⅱ(26)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	1	79.5	81.4	81.4	83.4	81.4
			2	78.3	80.1	80.6	82.4	81.1
	Ⅱ(27)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	1	63.3	65.6	64.8	67.8	65.7
			2	64.1	64.4	65.6	68.3	66.7
	Ⅱ(28)	「自分から進んで勉強します。」	1	45.2	46.2	47.1	47.1	44.3
			2	44.5	47.1	47.9	48.1	45.6
学習行動	Ⅱ(41)	「物事を筋道立てて考えようとしています。」	1	68.0	70.0	69.8	74.2	71.5
			2	69.5	71.2	71.9	75.6	74.5
	Ⅱ(44)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとしています。」	1	85.8	88.0	88.5	87.1	86.8
			2	85.4	87.7	88.4	87.1	87.6
	Ⅱ(46)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	1	53.2	55.7	57.1	62.5	60.1
			2	53.9	54.3	56.5	61.6	62.0
	Ⅱ(48)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	1	51.3	54.4	55.5	57.3	57.0
			2	49.8	51.8	53.9	58.3	57.7
総合	Ⅱ(53)	「総合的な探究の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」	1	67.9	72.1	73.8	77.7	78.2
			2	69.3	74.1	75.8	81.4	80.9

(5年間の推移について)

学習習慣については、(26)「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」、(27)「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」は増加傾向にあるが、(28)「自分から進んで勉強します。」という生徒の割合は5割程度にとどまっている。

学習行動及び総合については、肯定的回答をした生徒の割合がおおむね増加傾向にある。

(3) 主体的な学びと生活等及び学習行動との関係について

①学習に関する質問項目（主体的な学び）の回答と生活等に関する質問項目の回答との相関

(学習に関する質問項目（主体的な学び）と生活等に関する質問項目)

番号	分類	質問項目
I (6)	生活等に関する質問項目	「自分のよさは、周りの人から認められていると思います。」
I (8)		「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」
I (9)		「将来、留学したい又は海外で働きたいと思います。」
I (10)		「将来の夢や目標を持っています。」
I (11)		「将来、身近な地域に貢献したいと思います。」
I (12)		「広島県（自分が住んでいる地域）が好きです。」
I (13)		「授業や学校以外の場において、外国人と積極的にコミュニケーションをとります。」
I (15)		「本を読んで、自分の生き方や社会との関わり方について考えることがあります。」
II (26)	学習に関する質問項目（主体的な学び）	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」
II (27)		「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」
II (28)		「自分から進んで勉強します。」
II (41)		「物事を筋道立てて考えようとしています。」
II (44)		「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとしています。」
II (46)		「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」
II (48)		「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」
II (53)		「総合的な探究の時間」では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」

(相関の目安)

相関係数	意味
0.8～1.0	強い相関がある
0.5～0.8	かなり相関がある
0.2～0.5	やや相関がある
0.0～0.2	ほとんど相関がない

(学習に関する質問項目（主体的な学び）の回答と生活等に関する質問項目の回答との相関)

番号		生活等に関する質問項目							
		I (6)	I (8)	I (9)	I (10)	I (11)	I (12)	I (13)	I (15)
学習に関する質問項目 (主体的な学び)	Ⅱ (26)	0.22	0.28	0.10	0.20	0.26	0.24	0.12	0.21
	Ⅱ (27)	0.20	0.22	0.24	0.27	0.25	0.19	0.22	0.32
	Ⅱ (28)	0.22	0.22	0.20	0.24	0.25	0.14	0.19	0.24
	Ⅱ (41)	0.22	0.20	0.16	0.20	0.19	0.15	0.16	0.28
	Ⅱ (44)	0.24	0.22	0.13	0.18	0.17	0.18	0.10	0.24
	Ⅱ (46)	0.18	0.16	0.19	0.18	0.24	0.16	0.23	0.35
	Ⅱ (48)	0.18	0.15	0.16	0.16	0.20	0.13	0.22	0.30
	Ⅱ (53)	0.24	0.21	0.11	0.19	0.20	0.20	0.10	0.18

※ 小数点以下第2位で四捨五入して示しているため、相関係数と網掛けが一致しない場合がある。

(相関について)

学習に関する質問項目（主体的な学び）の回答とやや相関関係にあると考えられる生活等に関する質問項目（相関係数が0.2以上の項目が5つ以上の質問項目）は、I(6)「自分のよさは、周りの人から認められていると思います。」、I(8)「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」、I(11)「将来、身近な地域に貢献したいと思います。」、I(15)「本を読んで、自分の生き方や社会とのかかわり方について考えることがあります。」である。

② II (28) 「自分から進んで勉強します。」の回答と学習に関する質問項目の回答との相関

(II (28) 「自分から進んで勉強します。」の回答と学習に関する質問項目の回答との相関係数が 0.40 以上の質問項目)

番号	学習に関する質問項目	相関係数
II (24)	「何のために勉強するか、言うことができます。」	0.40
II (27)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	0.42
II (29)	「ふだんから計画を立てて勉強に取り組みます。」	0.65
II (30)	「わからない問題でも、あきらめないでやってみます。」	0.48
II (31)	「答が間違っていたとき、その理由を確かめます。」	0.42
II (32)	「予習や復習（宿題を含む。）をします。」	0.48
II (33)	「授業で習ったことをできるだけ暗記しようとします。」	0.42
II (34)	「問題集などを使って、できるだけ多くの問題を解くようにします。」	0.54

(相関について)

(28) 「自分から進んで勉強します。」の質問項目の回答と学習に関する質問項目との間では、すべての項目について相関がある。

2 学校質問紙調査

(1) 各教科の指導に関する調査について

①各教科における学習の振り返りと授業改善について

・各教科における学習の振り返りと授業改善に関する次の質問項目に対して、肯定的回答（「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」）をした割合の推移

番号	質問項目	教科	学年	R1	R2	R3	R4	R5
Ⅲ1(8) 2(8) 3(8)	「(国語科・数学科・外国語科)では、思考の過程を整理させるなど、学習したことを振り返らせる指導を取り入れている。」	国語	1	85.7	88.2	94.1	98.3	98.3
			2	88.4	93.3	95.0	94.0	96.6
		数学	1	84.0	91.6	89.8	88.0	98.3
			2	86.8	89.9	89.1	88.9	98.3
		外国語	1	77.3	91.6	83.9	90.6	90.5
			2	77.7	89.1	86.6	93.1	92.2
Ⅲ1(14) 2(13) 3(14)	「(国語科・数学科・外国語科)では、定期考査等に知識・技能を活用する力を問う問題を出題し、その結果を分析し授業改善に生かしている。」	国語	1	84.9	91.6	89.0	96.6	94.8
			2	86.8	92.4	87.4	94.9	94.8
		数学	1	80.7	89.1	83.9	97.4	92.2
			2	78.5	87.4	85.7	94.0	92.2
		外国語	1	85.7	92.4	89.0	94.9	94.0
			2	82.6	91.6	92.4	95.7	94.0

(5年間の推移について)

国語科・数学科・外国語科において、学習したことを振り返らせる指導を行っている割合、定期考査等に知識・技能を活用する力を問う問題を出題し、その結果を分析し授業改善に生かしている割合は9割を超えている。

②主体的な学びに関する調査について

・国語科・数学科・外国語科において、特に主体的な学びに関連すると考えられる次の質問項目に対して、肯定的回答（「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」）をした割合の推移

番号	質問項目	学年	R1	R2	R3	R4	R5
Ⅲ1(6)	「国語科では、読んだり聞いたりしたことや、あるテーマについて自分の考えを述べたり書いたりする学習活動を取り入れている。」	1	90.8	98.3	95.8	99.1	98.3
		2	95.0	95.8	95.0	97.4	97.4
Ⅲ2(4)	「数学科では、定理や公式などの意味を理解させるような指導を工夫している。」	1	89.9	93.3	91.5	94.0	94.8
		2	90.9	90.8	89.9	92.3	94.0
Ⅲ3(5)	「外国語科では、学習した文法事項や表現を用いて日常生活にかかわる内容を理解したり表現したりする活動を取り入れている。」	1	84.9	92.4	95.8	94.9	98.3
		2	83.5	89.9	95.0	94.8	97.4

(5年間の推移について)

国語科において自らの考えを表現させる学習活動、数学科において定理や公式などの意味を理解させるような学習活動、外国語科において既習事項を用いて日常生活にかかわる内容についての学習活動を取り入れている授業の割合は9割を超えている。

③デジタル機器の活用について

・国語科・数学科・外国語科において、デジタル機器の活用に関する次の質問項目に対して、肯定的回答（「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」）をした割合の推移

番号	質問項目	教科	学年	R1	R2	R3	R4	R5
Ⅲ1(9) 2(9) 3(9)	「(国語科・数学科・外国語科)では、デジタル機器を活用した授業を行っている。」	国語	1	40.3	61.3	80.5	92.3	91.4
			2	44.6	56.3	79.0	88.9	90.5
		数学	1	29.4	68.9	76.3	83.8	84.5
			2	38.0	64.7	68.9	80.3	84.5
		外国語	1	55.5	85.7	92.4	94.9	96.6
			2	52.1	78.8	86.6	94.8	94.8

(5年間の推移について)

国語科・数学科・外国語科において、デジタル機器を活用した授業を行っている割合は、国語科及び外国語科は9割、数学科は8割を超えている。

(2) その他の教育活動に関する調査について

- ・カリキュラム・マネジメントに関連する7つの質問項目に対して、肯定的回答（「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」）をした割合の推移

番号	カリキュラム・マネジメントに関連する 質問項目	学年	R1	R2	R3	R4	R5
I (9)	「学校の実態や課題に即して具体化された学校教育目標を、全教職員が理解している。」	1	97.5	98.3	97.5	95.7	96.6
		2	96.7	99.2	98.3	99.1	98.3
I (10)	「学校の実態や課題に即して具体化された学校教育目標を、生徒や保護者と共有している。」	1			88.1	88.0	89.7
		2			88.2	91.5	87.9
I (11)	「重点目標（学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標）を、全教職員が理解している。」	1	99.2	95.8	96.6	94.9	96.6
		2	98.3	96.6	95.0	98.3	97.4
I (12)	「重点目標（学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標）達成のための教育活動の計画及び実施がされている。」	1	98.3	95.0	99.2	95.7	98.3
		2	96.7	95.0	98.3	99.1	99.1
I (13)	「教育活動の成果を測るための評価指標が設定され、それに基づいた成果検証を行うために必要なデータが収集されている。」	1	81.5	84.0	94.1	92.3	94.8
		2	87.6	83.2	90.8	94.0	94.8
I (14)	「データを基に教育活動の成果が検証され、その結果が重点目標（学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標）や評価指標の見直しに生かされている。」	1	78.2	80.7	93.2	91.5	94.0
		2	83.5	81.5	89.1	89.7	95.7
I (15)	「地域等の外部の資源を含めて、教育活動に必要な人的・物的資源等を活用している。」	1	95.0	94.1	95.8	90.6	91.4
		2	97.5	95.8	95.8	94.0	95.7

※I(10)は令和3年度からの新規項目

(カリキュラム・マネジメントの実施状況について)

学校教育目標や重点目標の理解、重点目標達成のための教育活動の計画及び実施については、ほぼ全ての学校で行われている。5年間の推移では、(13)「教育活動の成果を測るための評価指標が設定され、それに基づいた成果検証を行うために必要なデータが収集されている。」、(14)「データを基に教育活動の成果が検証され、その結果が重点目標（学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標）や評価指標の見直しに生かされている。」の項目が増加傾向にある。

3 学校質問紙調査と生徒質問紙調査

(1) 活用問題の取組と生徒の学習行動との関係について

- ①学校質問紙Ⅰ(18)「定期考査等に知識・技能を活用する力を問う問題を出題する取組を学校全体で組織的に進めている。」に対して、「よくあてはまる」を回答している学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の回答をしている学校(学校群Ⅱ)に分けた。
- ②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して肯定的な回答(「あてはまる」又は「ややあてはまる」)を選択した生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的な回答をしている生徒の割合)

番号	質問	学校群Ⅰ	学校群Ⅱ	差
Ⅱ(26)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	81.3	80.9	0.4
Ⅱ(27)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	67.6	61.6	6.0
Ⅱ(28)	「自分から進んで勉強します。」	46.1	41.1	5.0
Ⅱ(41)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	73.9	69.9	4.0
Ⅱ(44)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	87.8	85.3	2.4
Ⅱ(46)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	62.0	58.1	3.9
Ⅱ(48)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	58.7	53.0	5.7
Ⅱ(53)	「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」	80.6	75.6	5.0

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(活用問題の取組と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、(27)「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」、(28)「自分から進んで勉強します。」、(48)「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」、(53)「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」について、学校群Ⅱよりも肯定的な回答をしている生徒の割合の差が大きい。

(2) 多様な評価方法を取り入れた評価活動の取組と生徒の学習行動との関係について

- ①学校質問紙Ⅰ(19)「生徒の資質・能力の育成状況を見取るために、多様な評価方法を取り入れている。」に対して、「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」を回答している学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の回答をしている学校(学校群Ⅱ)に分けた。
- ②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して、肯定的な回答(「あてはまる」又は「ややあてはまる」)を選択した生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的な回答をしている生徒の割合)

番号	質問	学校群Ⅰ	学校群Ⅱ	差
Ⅱ(26)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	81.3	78.8	2.5
Ⅱ(27)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	66.3	61.1	5.2
Ⅱ(28)	「自分から進んで勉強します。」	45.1	32.3	12.8
Ⅱ(41)	「物事を筋道立てて考えようとしています。」	73.1	67.0	6.1
Ⅱ(44)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとしています。」	87.2	85.5	1.7
Ⅱ(46)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	61.1	58.6	2.5
Ⅱ(48)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	57.4	54.7	2.7
Ⅱ(53)	「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」	79.7	66.5	13.2

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(多様な評価方法を取り入れた評価活動の取組と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、(27)「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」、(48)「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」、(53)「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」について、学校群Ⅱよりも肯定的な回答をしている生徒の割合の差が大きい。

(3) カリキュラム・マネジメントの取組と生徒の学習行動との関係について

- ①学校質問紙Ⅰ(9)～Ⅰ(15)のカリキュラム・マネジメントに関連する質問項目に対して、「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」を回答している割合の高い学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の学校(学校群Ⅱ)に分けた。
- ②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して肯定的な回答(「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」)を選択した生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的な回答をしている生徒の割合)

番号	質問	学校群Ⅰ	学校群Ⅱ	差
Ⅱ(26)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	81.6	79.6	1.9
Ⅱ(27)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	67.0	62.5	4.5
Ⅱ(28)	「自分から進んで勉強します。」	45.4	42.9	2.5
Ⅱ(41)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	73.4	71.2	2.2
Ⅱ(44)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	87.4	86.1	1.4
Ⅱ(46)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	61.6	58.5	3.1
Ⅱ(48)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	57.9	54.9	2.9
Ⅱ(53)	「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」	79.9	78.4	1.5

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(カリキュラム・マネジメントの取組と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、(27)「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」、(46)「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」、(48)「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」について、学校群Ⅱよりも肯定的な回答をしている生徒の割合の差が大きい。

(4) 授業におけるデジタル機器の活用と生徒の学習行動との関係について

- ①学校質問紙Ⅱ(25)～Ⅱ(27)、Ⅲ1(9)、Ⅲ2(9)、Ⅲ3(9)の授業におけるデジタル機器の活用に関する質問項目に対して、「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」を回答している割合の高い学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の学校(学校群Ⅱ)に分けた。
- ②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して肯定的な回答(「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」)を選択した生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的な回答をしている生徒の割合)

番号	質問	学校群Ⅰ	学校群Ⅱ	差
Ⅱ(26)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	81.2	81.3	-0.1
Ⅱ(27)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	66.6	64.4	2.2
Ⅱ(28)	「自分から進んで勉強します。」	45.6	41.9	3.6
Ⅱ(41)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	73.5	70.5	3.0
Ⅱ(44)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	87.5	85.8	1.7
Ⅱ(46)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	61.3	59.9	1.4
Ⅱ(48)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	57.3	57.6	-0.4
Ⅱ(53)	「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」	79.6	79.5	0.2

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(授業におけるデジタル機器の活用と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、(27)「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」、(28)「自分から進んで勉強します。」、(41)「物事を筋道立てて考えようとします。」について、学校群Ⅱよりも肯定的な回答をしている生徒の割合の差が大きい。

(5) 主体的な学びの実践と生徒の学習行動との関係について

- ①学校質問紙Ⅰ(7)、Ⅰ(8)の主体的な学びの実践に関連する質問項目に対して、「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」を回答している割合の高い学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の学校(学校群Ⅱ)に分けた。
- ②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して肯定的な回答(「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」)を選択した生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的な回答をしている生徒の割合)

番号	質問	学校群Ⅰ	学校群Ⅱ	差
Ⅱ(26)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	81.2	80.5	0.7
Ⅱ(27)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	66.5	63.6	2.9
Ⅱ(28)	「自分から進んで勉強します。」	45.4	45.2	0.2
Ⅱ(41)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	72.9	74.0	-1.1
Ⅱ(44)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	87.2	88.7	-1.6
Ⅱ(46)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	61.2	61.0	0.2
Ⅱ(48)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	57.6	56.3	1.2
Ⅱ(53)	「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」	79.6	80.9	-1.3

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(主体的な学びの実践と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、(26)「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」、(27)「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」、(48)「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」について、学校群Ⅱよりも肯定的な回答をしている生徒の割合の差が大きい。

(6) 読書活動の促進に関する取組と生徒の学習行動との関係について

- ①学校質問紙Ⅰ(20)～Ⅰ(23)の読書活動の促進に関連する質問項目に対して、「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」を回答している割合の高い学校(学校群Ⅰ)とそれ以外の学校(学校群Ⅱ)に分けた。
- ②各学校群について、生徒質問紙の学習に関する質問項目(主体的な学び)に対して肯定的な回答(「よくあてはまる」又は「ややあてはまる」)を選択した生徒の割合及びその差をまとめた。

(肯定的な回答をしている生徒の割合)

番号	質問	学校群Ⅰ	学校群Ⅱ	差
Ⅱ(26)	「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	82.3	79.5	2.8
Ⅱ(27)	「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	67.9	63.6	4.3
Ⅱ(28)	「自分から進んで勉強します。」	46.7	42.2	4.5
Ⅱ(41)	「物事を筋道立てて考えようとします。」	74.8	70.3	4.4
Ⅱ(44)	「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとします。」	88.5	85.1	3.4
Ⅱ(46)	「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	62.8	58.5	4.3
Ⅱ(48)	「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとします。」	58.9	54.9	4.0
Ⅱ(53)	「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」	81.3	77.4	3.8

※網掛け部分は学校群Ⅰと学校群Ⅱの差が大きいもの上位3つを示している。

※学校群Ⅰ、学校群Ⅱの割合の差について、小数第2位を四捨五入している。

(読書活動の促進に関する取組と生徒の学習行動との関係について)

学校群Ⅰは、(27)「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」、(28)「自分から進んで勉強します。」、(41)「物事を筋道立てて考えようとします。」、(46)「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」について、学校群Ⅱよりも肯定的な回答をしている生徒の割合の差が大きい。

(7) 学校で育成を目指す資質・能力と学校の教育活動、生徒の生活行動、学習行動との関係について生徒質問紙Ⅱ(64)「自分たちの学校がどんな資質・能力を生徒に育成しようとしているかを知っています。」及び(65)「自分は学校が育成を目指す資質・能力を身に付けていると思います。」と学校質問紙の「I 教育活動全般に関する調査」の項目及び生徒質問紙におけるすべての項目との相関を調べた。学校質問紙、生徒質問紙それぞれにおいて相関係数を算出した結果、上位5項目をまとめた。

	順位	(64)	(65)
学校質問紙	1	I (20) SHR等を利用して「朝の読書」を実施するなど、生徒の読書活動を促進する取組を実施している。 [0.068]	I (20) SHR等を利用して「朝の読書」を実施するなど、生徒の読書活動を促進する取組を実施している。 [0.046]
	2	I (15) 地域等の外部の資源を含めて、教育活動に必要な人的・物的資源等を活用している。[0.056]	I (16) カリキュラム・マネジメントに係る校内研修を組織的、計画的に実施している。[0.045]
	3	I (24) 生徒には学校が育成を目指す資質・能力が身に付いている。[0.045]	I (15) 地域等の外部の資源を含めて、教育活動に必要な人的・物的資源等を活用している。[0.045]
	4	I (21) 生徒の発達段階や実態に応じて、本に親しませる取組を実施している。[0.041]	I (1) 公開で研究授業を実施している。 [0.029]
	5	I (19) 生徒の資質・能力の育成の状況を見取るために、多様な評価方法を取り入れている。[0.039]	I (23) 図書館資料の適切な廃棄・更新に努めている。[0.023]
生徒質問紙	1	(65) 自分は学校が育成を目指す資質・能力を身に付けていると思います。 [0.539]	(64) 自分たちの学校がどんな資質・能力を生徒に育成しようとしているかを知っています。[0.539]
	2	(52) 学んだことを日常生活にどう活用できるかを考えます。[0.329]	(52) 学んだことを日常生活にどう活用できるかを考えます。[0.345]
	3	(63) グループ学習などで、自分の意見や考えを伝えやすくするために、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。[0.316]	(28) 自分から進んで勉強します。[0.307]
	4	(46) 社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。[0.287]	(6) 自分のよさは、周りの人から認められていると思います。[0.305]
	5	(24) 何のために勉強するか、言うことができます。[0.287]	(29) ふだんから計画を立てて勉強に取り組みます。[0.300]

※ [] 内は相関係数

(学校で育成を目指す資質・能力と学校の教育活動、生徒の生活行動、学習行動との関係について)
学校質問紙の質問項目との相関はほとんどない。

生徒質問紙においては、(64)「自分たちの学校がどんな資質・能力を生徒に育成しようとしているかを知っています。」と(65)「自分は学校が育成を目指す資質・能力を身に付けていると思います。」の相関が高い。また、(64)及び(65)いずれにも相関が見られる質問項目は、(52)「学んだことを日常生活にどう活用できるかを考えます。」であった。

Ⅲ 生徒質問紙調査結果

※ Ⅲ 生徒質問紙調査結果、Ⅳ 学校質問紙調査結果について、令和4年度からの数値の増加・減少を、右表の記号を用いて表す。数値は、割合(%)を表す。

※ 質問紙調査の結果における割合は、小数点以下第2位で四捨五入して示しているため、合計が100%にならない場合や記号の角度が一致しない場合がある。

変化幅	表現	記号
0.0～0.9	ほとんど変化なし	→
1.0～2.9	やや増加・減少	↗ ↘
3.0～4.9	増加・減少	↗ ↘
5.0～9.9	かなり増加・減少	↗ ↘
10.0以上	大きく増加・減少	↗ ↘

1 生活等に関する調査

(1) 生活行動

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
I (1) 「毎日、朝食をとります。」	1	90.5	→	90.2	77.0	13.1	9.5	9.8	6.3	3.5
	2	90.5	↘	89.3	77.2	12.1	9.5	10.7	6.7	4.0
I (2) 「部活動に一生懸命取り組んでいます。」	1	73.0	→	72.3	55.3	17.0	27.0	27.7	6.3	21.4
	2	70.4	→	68.1	52.2	15.9	29.6	31.9	7.4	24.5

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
I (15) 「本を読んで、自分の生き方や社会との関わり方について考えることがあります。」	1	56.3	↘	54.2	21.5	32.6	43.7	45.8	31.4	14.5
	2	55.0	↘	51.7	19.5	32.1	45.0	48.3	32.3	16.0

	学年 (年度)	6時間未満	6～7時間未満	7～8時間未満	8～9時間未満	9～10時間未満	10時間以上	平均時間 (時間)	増減
		I (16) 「平日(月曜日～金曜日)、1日にどのくらい睡眠時間をとりますか。」	1 (R5)	19.4	45.2	27.2	6.5		
	2 (R5)	23.1	48.5	22.6	4.5	0.9	0.4	6.5	→
	1 (R4)	21.4	46.5	24.9	5.8	1.1	0.3	6.6	
	2 (R4)	24.8	48.0	21.8	4.3	0.7	0.3	6.5	

「6時間未満」を5時間、「6～7時間未満」を6.5時間、「7～8時間未満」を7.5時間、「8～9時間未満」を8.5時間、「9～10時間未満」を9.5時間、「10時間以上」を11時間として平均時間を求めた。

	学年 (年度)	読まない	10分未満	10～30分未満	30～60分未満	1時間以上	平均時間 (分)	増減
		I (17) 「学校以外で、1日にどのくらい読書をしますか。(教科書や問題集、漫画をのぞく。)」	1 (R5)	61.2	15.7	13.9		
	2 (R5)	65.0	14.8	11.8	5.2	3.1	8.2	↘
	1 (R4)	58.1	16.5	15.4	6.5	3.6	10.0	
	2 (R4)	62.5	14.7	13.3	6.1	3.4	9.2	

「読まない」を0分、「10分未満」を5分、「10～30分未満」を20分、「30～60分未満」を45分、「1時間以上」を90分として平均時間を求めた。

	学年 (年度)	読ま ない	3冊 未満	3～6 冊未満	6～11 冊未満	11冊 以上	平均冊数 (冊)	増減
I (18) 「1か月に何冊くらい本を読みますか。(教科書や問題集、漫画をのぞく。)」	1 (R5)	51.2	38.8	7.0	1.9	1.2	1.2	→
	2 (R5)	56.7	35.3	5.6	1.3	1.1	1.0	→
	1 (R4)	48.1	40.6	7.9	1.8	1.6	1.3	
	2 (R4)	54.6	36.6	6.3	1.4	1.1	1.0	
「読まない」を0冊、「3冊未満」を1.5冊、「3～6冊未満」を4冊、「6～11冊未満」を8冊、「11冊以上」を12冊として平均読書冊数を求めた。								

	学年 (年度)	しない	1時間 未満	1～3 時間	3～4 時間	4時間 以上	平均時間 (時間)	増減
I (19) 「平日(月曜日～金曜日)、1日にどのくらいテレビを見たり、ゲーム機器を用いて遊んだりしますか。」	1 (R5)	8.2	24.4	41.9	12.4	13.1	2.0	→
	2 (R5)	9.6	26.3	40.9	10.8	12.5	1.9	→
	1 (R4)	7.2	24.7	44.0	11.5	12.5	2.0	
	2 (R4)	7.7	25.7	42.8	11.6	12.1	1.9	
「しない」を0分、「1時間未満」を0.5時間、「1～3時間」を2時間、「3～4時間」を3.5時間、「4時間以上」を4.5時間として平均時間を求めた。								

	学年 (年度)	しない	1時間 未満	1～3 時間	3～4 時間	4時間 以上	平均時間 (時間)	増減
I (20) 「平日(月曜日～金曜日)、1日にどのくらい携帯電話等を用いてメールやSNS等を利用しますか。」	1 (R5)	2.3	20.8	45.8	15.3	15.7	2.3	→
	2 (R5)	2.0	19.9	46.5	15.1	16.5	2.3	→
	1 (R4)	2.1	22.0	46.5	14.7	14.6	2.2	
	2 (R4)	2.1	21.7	47.0	14.8	14.3	2.2	
「しない」を0分、「1時間未満」を0.5時間、「1～3時間」を2時間、「3～4時間」を3.5時間、「4時間以上」を4.5時間として平均時間を求めた。								

	学年 (年度)	しない	1時間 未満	1～3 時間	3～4 時間	4時間 以上	平均時間 (時間)	増減
I (21) 「休日(土曜日、日曜日、祝日など)、1日にどのくらい携帯電話等を用いてメールやSNS等を利用しますか。」	1 (R5)	1.9	9.1	24.4	24.4	40.2	3.2	→
	2 (R5)	1.8	8.4	26.0	25.5	38.4	3.2	→
	1 (R4)	1.9	9.8	26.6	24.2	37.5	3.1	
	2 (R4)	2.0	9.4	26.4	25.0	37.2	3.1	
「しない」を0分、「1時間未満」を0.5時間、「1～3時間」を2時間、「3～4時間」を3.5時間、「4時間以上」を4.5時間として平均時間を求めた。								

	学年 (年度)	しない	夜9時	夜10時	夜12時	夜中 1時	夜中1 時以降
I (22) 「平日(月曜日～金曜日)、携帯電話等を用いてメールやSNS等を何時まで利用しますか。」	1 (R5)	2.7	7.7	32.7	42.4	7.8	6.8
	2 (R5)	2.4	4.9	27.3	47.3	9.8	8.4
	1 (R4)	2.8	6.9	34.5	41.5	7.8	6.4
	2 (R4)	2.6	4.9	26.6	47.8	10.5	7.7

	学年 (年度)	しない	夜9時	夜10時	夜12時	夜中 1時	夜中1 時以降
I (23) 「休日(土曜日、日曜日、祝日など)、携帯電話等を用いてメールやSNS等を何時まで利用しますか。」	1 (R5)	2.5	6.2	24.8	40.2	12.3	14.0
	2 (R5)	2.2	4.0	20.4	44.0	13.9	15.5
	1 (R4)	2.7	5.6	26.1	40.3	12.1	13.3
	2 (R4)	2.5	4.2	20.1	43.5	14.4	15.3

(2) 人間関係

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
I (3) 「家の人は、あなたのことをよくわかってくれています。」	1	94.7	→	94.7	63.4	31.3	5.3	5.3	4.5	0.8
	2	94.5	→	94.7	62.7	32.0	5.5	5.3	4.5	0.8
I (4) 「あなたをよくわかってくれる友だちがいます。」	1	95.6	→	95.1	69.1	26.0	4.4	4.9	4.1	0.9
	2	95.8	→	95.9	69.9	26.0	4.2	4.1	3.4	0.8
I (5) 「あなたをよくわかってくれる先生がいます。」	1	82.7	→	82.6	37.0	45.6	17.3	17.4	14.6	2.8
	2	84.1	→	84.4	39.4	45.0	15.9	15.6	13.0	2.6
I (6) 「自分のよさは、周りの人から認められていると思います。」	1	84.1	→	83.9	32.5	51.4	15.9	16.1	13.6	2.5
	2	84.6	→	84.7	33.0	51.7	15.4	15.3	12.8	2.5
I (7) 「学校でみんなと一緒に活動するのが楽しいと感じています。」	1	92.8	→	92.3	62.0	30.3	7.2	7.7	6.1	1.6
	2	92.0	→	92.1	59.9	32.2	8.0	7.9	6.3	1.6

(3) 将来の夢や目標

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
I (8) 「努力すれば、将来の夢や目標はかなうと思います。」	1	90.1	→	90.8	52.2	38.6	9.9	9.2	7.5	1.7
	2	90.1	→	90.4	49.8	40.7	9.9	9.6	7.9	1.7
I (9) 「将来、留学したい又は海外で働きたいと思います。」	1	24.4	→	25.8	9.8	16.0	75.6	74.2	35.4	38.8
	2	24.6	→	26.1	10.8	15.3	75.4	73.9	33.0	40.9
I (10) 「将来の夢や目標を持っています。」	1	71.9	→	72.0	38.5	33.5	28.1	28.0	21.5	6.5
	2	72.9	→	72.0	38.4	33.6	27.1	28.0	21.8	6.2
I (11) 「将来、身近な地域に貢献したいと思います。」	1	64.7	→	61.9	16.5	45.4	35.3	38.1	30.8	7.3
	2	64.1	→	61.6	18.6	43.0	35.9	38.4	30.5	7.9
I (12) 「広島県(自分が住んでいる地域)が好きです。」	1	90.2	→	90.0	48.1	41.9	9.8	10.0	8.3	1.7
	2	90.0	→	89.7	46.0	43.7	10.0	10.3	8.4	1.9
I (13) 「授業や学校以外の場において、外国人と積極的にコミュニケーションをとります。」	1	18.9	→	21.0	7.3	13.7	81.1	79.0	35.1	43.8
	2	18.6	→	21.6	7.6	14.0	81.4	78.4	33.5	44.9
I (14) 「将来の自分の進学や就職を考えたときに、高等学校在学中から外国人と積極的にコミュニケーションを行うことは大切だと思います。」	1	73.4	→	73.5	29.1	44.4	26.6	26.5	20.5	6.0
	2	70.2	→	70.4	27.0	43.4	29.8	29.6	21.9	7.6

2 学習に関する調査

(1) 学習への意識

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
II (24) 「何のために勉強するか、言うことができます。」	1	80.6	→	79.6	30.2	49.5	19.4	20.4	16.2	4.1
	2	80.3	→	79.8	31.0	48.9	19.7	20.2	15.8	4.4
II (25) 「勉強は、入学試験や就職試験に関係なくても大切だと思います。」	1	83.2	→	81.0	37.6	43.4	16.8	19.0	15.0	4.0
	2	82.3	→	80.8	36.3	44.5	17.7	19.2	15.3	4.0
II (26) 「勉強は、自分のふだんの生活や社会生活の中で役立つと思います。」	1	83.4	→	81.4	34.0	47.3	16.6	18.6	16.0	2.7
	2	82.4	→	81.1	33.4	47.7	17.6	18.9	16.0	2.9
II (27) 「これまで学習したことの中で、もっと学びたいことがあります。」	1	67.8	→	65.7	25.7	40.0	32.2	34.3	27.9	6.4
	2	68.3	→	66.7	26.7	40.0	31.7	33.3	27.3	6.0

(2) 学習行動

II (54) 「授業中に、わからないことがあれば、どうすることが最も多いですか。」	学年 (年度)	その場で先生にたずねる		友人にたずねる		授業が終わってから先生にたずねに行く		家の人にとずねる		塾・予備校や家庭教師の先生にとずねる		自分で調べる		そのままにしておく	
		値	増減	値	増減	値	増減	値	増減	値	増減	値	増減	値	増減
	1 (R5)	8.8	→	57.5	→	5.4	→	2.1	→	4.7	→	16.0	→	5.5	→
	2 (R5)	9.8	→	56.3	→	5.3	→	1.2	→	4.7	→	17.3	→	5.4	→
	1 (R4)	7.6		60.0		5.4		1.9		5.1		15.4		4.5	
	2 (R4)	8.9		57.2		6.1		1.2		5.7		16.3		4.6	

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
II (28) 「自分から進んで勉強します。」	1	47.1	→	44.3	10.8	33.5	52.9	55.7	42.4	13.4
	2	48.1	→	45.6	11.9	33.7	51.9	54.4	41.6	12.9
II (29) 「ふだんから計画を立てて勉強に取り組みます。」	1	37.1	↘	34.1	8.7	25.4	62.9	65.9	45.0	20.9
	2	39.1	↘	35.8	10.2	25.7	60.9	64.2	43.8	20.4
II (30) 「わからない問題でも、あきらめずにやってみます。」	1	71.6	→	69.2	20.9	48.3	28.4	30.8	25.5	5.3
	2	69.0	→	68.1	18.9	49.3	31.0	31.9	26.1	5.8
II (31) 「答が間違っていたとき、その理由を確かめます。」	1	83.1	→	82.3	36.8	45.5	16.9	17.7	13.9	3.8
	2	82.7	→	81.7	35.9	45.8	17.3	18.3	13.9	4.4
II (32) 「予習や復習(宿題を含む。)をします。」	1	68.9	↘	65.6	23.2	42.4	31.1	34.4	25.4	9.0
	2	67.4	→	64.8	23.0	41.8	32.6	35.2	25.3	9.9
II (33) 「授業で習ったことをできるだけ暗記しようとしています。」	1	76.2	→	75.3	23.2	52.1	23.8	24.7	20.1	4.6
	2	73.8	→	74.1	22.4	51.8	26.2	25.9	21.3	4.6
II (34) 「問題集などを使って、できるだけ多くの問題を解くようにします。」	1	55.5	↘	54.1	15.3	38.8	44.5	45.9	34.7	11.2
	2	57.0	→	56.2	16.5	39.6	43.0	43.8	33.5	10.3

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
II (35) 「学校の図書館(室)をよく利用します。」	1	9.1	→	10.6	4.0	6.6	90.9	89.4	19.7	69.7
	2	10.8	→	10.7	4.1	6.6	89.2	89.3	19.8	69.5
II (36) 「授業では、少人数で学習した方がよくわかります。」	1	67.9	→	68.1	29.4	38.7	32.1	31.9	26.6	5.3
	2	74.1	→	73.4	33.6	39.8	25.9	26.6	22.1	4.5
II (37) 「授業では、自分の学習進度に合わせて教えてもらったほうがよくわかります。」	1	89.2	→	89.4	51.1	38.4	10.8	10.6	8.7	1.9
	2	90.3	→	90.6	53.2	37.5	9.7	9.4	7.5	1.8
II (38) 「授業では、ペア・グループ等で互いに考えを伝え合いながら学習する方がよくわかります。」	1	80.1	→	79.3	38.7	40.6	19.9	20.7	16.1	4.5
	2	75.4	→	75.1	34.0	41.1	24.6	24.9	19.0	5.9
II (39) 「授業では、作業や体験を通して学習した方がよくわかります。」	1	90.2	→	90.2	49.5	40.7	9.8	9.8	8.0	1.8
	2	88.9	→	89.3	47.0	42.3	11.1	10.7	8.5	2.1
II (40) 「授業では、講義よりも自分で課題を解決していく学習の方がよくわかります。」	1	66.3	→	65.6	24.1	41.5	33.7	34.4	30.1	4.3
	2	66.0	→	66.4	24.6	41.9	34.0	33.6	28.7	4.9
II (50) 「問題を解くときは、他にも解き方がないかをよく考えます。」	1	55.1	→	53.7	16.1	37.6	44.9	46.3	36.6	9.7
	2	54.4	→	52.8	14.9	37.9	45.6	47.2	36.8	10.3
II (51) 「勉強するときは、今まで習ったことと関連付けて理解しようとしています。」	1	81.3	→	80.6	28.1	52.5	18.7	19.4	15.8	3.6
	2	80.6	→	79.6	27.4	52.2	19.4	20.4	16.1	4.3
II (52) 「学んだことを日常生活にどう活用できるかを考えます。」	1	51.6	→	50.0	14.0	36.0	48.4	50.0	38.0	12.0
	2	52.5	→	52.0	15.0	37.0	47.5	48.0	37.1	11.0
II (53) 「『総合的な探究の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め、整理して調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいます。」	1	77.7	→	78.2	26.2	51.9	22.3	21.8	18.3	3.5
	2	81.4	→	80.9	31.4	49.6	18.6	19.1	15.7	3.4

(3) 家庭での学習行動

II (55) 「ふだん家庭でしている勉強は、次のうちどれに近いですか。」※複数回答	学年 (年度)	宿題が出れば、宿題をする		予習をする		復習をする		興味があることについて、自分で調べたり確かめたりする		試験の前には、それに備えて勉強する	
	1 (R5)	89.2	→	18.6	→	26.8	→	26.5	→	68.0	→
	2 (R5)	87.7	→	17.8	↘	25.7	→	26.7	→	66.8	↘
	1 (R4)	90.1		20.9		28.8		26.3		70.3	
	2 (R4)	88.5		20.9		27.4		26.5		70.6	

	学年 (年度)	しない	1日	2～3日	4～5日	6日以上	平均 日数	増減
II (56) 「家庭では、1週間にどのくらい勉強しますか。」(学習塾や家庭教師との学習はのぞきます。)	1 (R5)	20.6	14.7	31.6	18.3	14.9	2.7	→
	2 (R5)	23.2	14.0	28.8	16.9	17.2	2.7	→
	1 (R4)	17.2	14.0	32.3	19.2	17.3	2.9	
	2 (R4)	20.0	13.5	29.5	18.2	18.7	2.9	
平均日数は、「しない」を0日、「1日」を1日、「2～3日」を2.5日、「4～5日」を4.5日、「6日以上」を6.5日として求めた。								

	学年 (年度)	して いない	30分 未満	30分～ 1時間	1～2 時間	2～3 時間	3～4 時間	4時間 以上	平均時 間(分)	増減
II (57) 「平日(月曜日～金曜日)、家庭では、1日にどのくらい勉強しますか。」(学習塾や家庭教師との学習はのぞきます。)	1 (R5)	20.6	14.5	23.6	27.6	11.2	2.2	0.4	60.0	↘
	2 (R5)	23.5	13.0	20.6	25.7	12.7	3.5	1.0	63.3	↘
	1 (R4)	17.3	13.9	23.8	28.8	12.6	3.2	0.5	65.7	
	2 (R4)	20.0	12.8	21.1	27.5	13.8	3.7	1.0	67.5	
平均時間は、「してない」を0分、「30分未満」を15分、「30分～1時間」を45分、「1～2時間」を1.5時間、「2～3時間」を2.5時間、「3～4時間」を3.5時間、「4時間以上」を4.5時間として求めた。										

	学年 (年度)	して いない	30分 未満	30分～ 1時間	1～2 時間	2～3 時間	3～4 時間	4時間 以上	平均時 間(分)	増減
II (58) 「休日(土曜日、日曜日、祝日など)、家庭では、1日にどのくらい勉強しますか。」(学習塾や家庭教師との学習はのぞきます。)	1 (R5)	21.9	11.3	15.8	21.0	18.0	8.3	3.7	82.0	↘
	2 (R5)	23.9	10.3	14.0	19.0	17.8	9.4	5.5	86.4	↘
	1 (R4)	18.2	10.9	15.3	21.1	19.9	9.7	4.9	90.9	
	2 (R4)	20.6	10.0	13.5	19.6	19.9	10.1	6.3	93.2	
平均時間は、「してない」を0分、「30分未満」を15分、「30分～1時間」を45分、「1～2時間」を1.5時間、「2～3時間」を2.5時間、「3～4時間」を3.5時間、「4時間以上」を4.5時間として求めた。										

(4) 論理的な思考力

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
II (41) 「物事を筋道立てて考えようとしています。」	1	74.2	→	71.5	23.0	48.4	25.8	28.5	24.5	4.1
	2	75.6	→	74.5	24.6	50.0	24.4	25.5	21.6	3.8
II (42) 「いろいろなアイデアを考えようとしています。」	1	78.0	→	76.8	30.7	46.0	22.0	23.2	20.3	3.0
	2	78.2	→	77.4	30.2	47.2	21.8	22.6	19.5	3.1
II (43) 「決まりや条件などを理解して使おうとしています。」	1	87.6	→	86.7	34.4	52.3	12.4	13.3	11.2	2.1
	2	86.6	→	85.7	33.1	52.6	13.4	14.3	12.0	2.3
II (44) 「複数の情報から必要な情報を選んで使おうとしています。」	1	87.1	→	86.8	33.0	53.8	12.9	13.2	11.4	1.9
	2	87.1	→	87.6	32.5	55.1	12.9	12.4	10.5	1.9
II (45) 「文章などの趣旨や主張を理解して評価（批評）しようとしています。」	1	75.3	→	74.4	22.4	52.0	24.7	25.6	22.0	3.6
	2	75.8	→	76.1	23.8	52.2	24.2	23.9	20.4	3.5
II (46) 「社会や自然などの事象間の関係を考えようとしています。」	1	62.5	→	60.1	18.9	41.2	37.5	39.9	32.9	7.0
	2	61.6	→	62.0	19.1	42.9	38.4	38.0	30.8	7.2
II (47) 「ある事象がなぜ起こるのか、仮説を立てて検証しようとしています。」	1	43.5	→	42.9	11.0	31.9	56.5	57.1	43.6	13.4
	2	45.8	→	45.5	11.8	33.7	54.2	54.5	42.0	12.5
II (48) 「議論や証明の仕組みを考えて、その良し悪しを判断しようとしています。」	1	57.3	→	57.0	15.1	41.9	42.7	43.0	34.4	8.7
	2	58.3	→	57.7	15.3	42.4	41.7	42.3	33.9	8.4
II (49) 「考えるときは、何かを書きながら考えようとしています。」	1	65.3	→	62.9	24.3	38.6	34.7	37.1	28.2	9.0
	2	65.1	→	64.6	24.8	39.9	34.9	35.4	27.0	8.3

(5) コンピュータなどのデジタル機器を活用した学習

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
II (59) 「プリントだけを用いた学習よりも、コンピュータなどのデジタル機器も活用した学習の方が、やる気が高まります。」	1	67.7	→	67.4	30.2	37.2	32.3	32.6	23.4	9.2
	2	68.9	↘	67.6	30.4	37.1	31.1	32.4	23.5	8.9
II (60) 「わからないことや必要な情報をすぐに知りたいときは、インターネットを活用して調べます。」	1	95.2	→	95.2	68.3	26.9	4.8	4.8	3.3	1.5
	2	95.8	→	95.9	70.5	25.4	4.2	4.1	2.6	1.5
II (61) 「プリントだけを用いた学習よりも、コンピュータなどのデジタル機器も活用した学習の方が、よくわかります。」	1	74.5	→	74.2	31.5	42.7	25.5	25.8	19.7	6.2
	2	75.0	→	75.9	33.7	42.3	25.0	24.1	18.3	5.8
II (62) 「レポートやプレゼンテーションの資料を作成したり、修正したりする際には、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」	1	84.4	↗	86.0	49.3	36.7	15.6	14.0	9.3	4.7
	2	86.6	↗	88.9	54.6	34.3	13.4	11.1	7.4	3.6
II (63) 「グループ学習などで、自分の意見や考えを伝えやすくするために、コンピュータなどのデジタル機器を活用します。」	1	66.6	↗	70.4	29.5	40.9	33.4	29.6	21.4	8.2
	2	71.8	↗	73.5	32.2	41.2	28.2	26.5	19.9	6.6

(6) 学校の育成方針

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
II (64) 「自分たちの学校がどんな資質・能力を生徒に育成しようとしているかを知っています。」	1	66.3	→	66.5	20.4	46.1	33.7	33.5	25.7	7.7
	2	62.7	↗	65.8	20.4	45.4	37.3	34.2	25.0	9.2
II (65) 「自分は学校が育成を目指す資質・能力を身に付けていると思います。」	1	61.2	↗	62.7	14.4	48.3	38.8	37.3	30.8	6.5
	2	62.0	↗	64.3	15.0	49.3	38.0	35.7	28.9	6.8

※ II (64)、(65)は今年度からの新規項目

IV 学校質問紙調査結果

1 各教科の指導に関する調査

(1) 各教科共通の指導に関する調査

	学年	あてはまる					あてはまらない				
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく	
Ⅲ 1(1) 2(1) 3(1) 「(国語科・数学科・外国語科)では、生徒の学習到達度を把握した上で、習熟の程度に応じた指導を実施している。」	国語	1	94.9	→	94.8	67.2	27.6	5.1	5.2	5.2	0.0
		2	95.7	→	96.6	72.4	24.1	4.3	3.4	3.4	0.0
	数学	1	97.4	→	97.4	72.4	25.0	2.6	2.6	1.7	0.9
		2	95.7	→	96.6	78.4	18.1	4.3	3.4	2.6	0.9
	外国語	1	94.0	↗	97.4	70.7	26.7	6.0	2.6	1.7	0.9
		2	97.4	↘	94.8	72.4	22.4	2.6	5.2	4.3	0.9
Ⅲ 1(2) 2(2) 3(2) 「(国語科・数学科・外国語科)では、計画的に宿題などの学習課題を出している。」	国語	1	87.2	↗	89.7	62.9	26.7	12.8	10.3	6.9	3.4
		2	88.0	↗	92.2	66.4	25.9	12.0	7.8	3.4	4.3
	数学	1	88.0	↘	85.3	56.9	28.4	12.0	14.7	12.1	2.6
		2	83.8	↗	87.1	59.5	27.6	16.2	12.9	11.2	1.7
	外国語	1	88.0	↘	80.2	56.0	24.1	12.0	19.8	15.5	4.3
		2	88.8	↘	84.5	59.5	25.0	11.2	15.5	12.1	3.4
Ⅲ 1(3) 2(3) 3(3) 「(国語科・数学科・外国語科)では、中学校で学習したことを把握した上で、指導を行っている。」	国語	1	94.9	↗	99.1	60.3	38.8	5.1	0.9	0.9	0.0
		2	93.2	↗	97.4	56.9	40.5	6.8	2.6	0.9	1.7
	数学	1	99.1	→	100.0	73.3	26.7	0.9	0.0	0.0	0.0
		2	98.3	↗	100.0	78.4	21.6	1.7	0.0	0.0	0.0
	外国語	1	96.6	↗	98.3	67.2	31.0	3.4	1.7	1.7	0.0
		2	97.4	→	98.3	73.3	25.0	2.6	1.7	1.7	0.0
Ⅲ 1(8) 2(8) 3(8) 「(国語科・数学科・外国語科)では、思考の過程を整理させるなど、学習したことを振り返らせる指導を取り入れている。」	国語	1	98.3	→	98.3	60.3	37.9	1.7	1.7	1.7	0.0
		2	94.0	↗	96.6	64.7	31.9	6.0	3.4	3.4	0.0
	数学	1	88.0	↗	98.3	41.4	56.9	12.0	1.7	1.7	0.0
		2	88.9	↗	98.3	44.0	54.3	11.1	1.7	1.7	0.0
	外国語	1	90.6	→	90.5	43.1	47.4	9.4	9.5	9.5	0.0
		2	93.1	→	92.2	51.7	40.5	6.9	7.8	7.8	0.0
Ⅲ 1(9) 2(9) 3(9) 「(国語科・数学科・外国語科)では、デジタル機器を活用した授業を行っている。」	国語	1	92.3	→	91.4	44.0	47.4	7.7	8.6	6.9	1.7
		2	88.9	↗	90.5	41.4	49.1	11.1	9.5	6.9	2.6
	数学	1	83.8	→	84.5	44.8	39.7	16.2	15.5	12.9	2.6
		2	80.3	↗	84.5	41.4	43.1	19.7	15.5	13.8	1.7
	外国語	1	94.9	↗	96.6	68.1	28.4	5.1	3.4	3.4	0.0
		2	94.8	→	94.8	69.8	25.0	5.2	5.2	5.2	0.0

	学年	理解している					理解していない				
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく	
Ⅲ 1(11) 2(10) 3(11) 「(国語科・ 数学科・外国語科) の授業内容を、生徒 は平均してどの程度 理解していると思い ますか。」	国語	1	92.3	→	92.2	8.6	83.6	7.7	7.8	7.8	0.0
		2	95.7	→	94.8	11.2	83.6	4.3	5.2	5.2	0.0
	数学	1	81.2	↗	86.2	9.5	76.7	18.8	13.8	13.8	0.0
		2	77.8	↗	85.3	10.3	75.0	22.2	14.7	14.7	0.0
	外国語	1	85.5	↗	90.5	6.9	83.6	14.5	9.5	8.6	0.9
		2	87.1	→	86.2	6.9	79.3	12.9	13.8	12.9	0.9

	学年	あてはまる					あてはまらない				
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく	
Ⅲ 1(12) 2(11) 3(12) 「(国語科・ 数学科・外国語科) では、理解が十分で ない生徒に、放課後 等を利用した補足的 な学習指導をしてい る。」	国語	1	70.1	↘	64.7	25.9	38.8	29.9	35.3	27.6	7.8
		2	70.1	→	68.1	31.9	36.2	29.9	31.9	25.9	6.0
	数学	1	71.8	↘	67.2	27.6	39.7	28.2	32.8	24.1	8.6
		2	71.8	↗	75.9	38.8	37.1	28.2	24.1	16.4	7.8
	外国語	1	74.4	↘	64.7	25.0	39.7	25.6	35.3	27.6	7.8
		2	71.6	↘	68.1	30.2	37.9	28.4	31.9	26.7	5.2
Ⅲ 1(13) 2(12) 3(13) 「(国語科・ 数学科・外国語科) では、希望する生徒 に、放課後等を利用 した発展的な学習指 導をしている。」	国語	1	61.5	→	62.9	27.6	35.3	38.5	37.1	25.9	11.2
		2	63.2	↗	72.4	35.3	37.1	36.8	27.6	17.2	10.3
	数学	1	66.7	→	67.2	33.6	33.6	33.3	32.8	21.6	11.2
		2	68.4	↗	75.0	44.8	30.2	31.6	25.0	13.8	11.2
	外国語	1	67.5	↗	75.0	32.8	42.2	32.5	25.0	15.5	9.5
		2	75.9	→	78.4	44.0	34.5	24.1	21.6	16.4	5.2
Ⅲ 1(14) 2(13) 3(14) 「(国語科・ 数学科・外国語科) では、定期考査等に 知識・技能を活用す る力を問う問題を出 題し、その結果を分 析し授業改善に生か している。」	国語	1	96.6	→	94.8	59.5	35.3	3.4	5.2	5.2	0.0
		2	94.9	→	94.8	59.5	35.3	5.1	5.2	5.2	0.0
	数学	1	97.4	↘	92.2	42.2	50.0	2.6	7.8	7.8	0.0
		2	94.0	→	92.2	46.6	45.7	6.0	7.8	7.8	0.0
	外国語	1	94.9	→	94.0	53.4	40.5	5.1	6.0	6.0	0.0
		2	95.7	→	94.0	58.6	35.3	4.3	6.0	6.0	0.0

(2) 国語の指導に関する調査

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
Ⅲ1(4)「国語科では、書き手の意図や文章全体の主題を考える学習活動を取り入れている。」	1	98.3	→	99.1	67.2	31.9	1.7	0.9	0.0	0.9
	2	97.4	→	97.4	67.2	30.2	2.6	2.6	1.7	0.9
Ⅲ1(5)「国語科では、古文及び漢文を読むときには、文語文法や句法についての知識をもとに、前後の関係をとらえながら読み取らせる指導を行っている。」	1	84.6	→	83.6	44.8	38.8	15.4	16.4	14.7	1.7
	2	86.3	↘	84.5	49.1	35.3	13.7	15.5	11.2	4.3
Ⅲ1(6)「国語科では、読んだり聞いたりしたことや、あるテーマについて自分の考えを述べたり書いたりする学習活動を取り入れている。」	1	99.1	→	98.3	67.2	31.0	0.9	1.7	0.9	0.9
	2	97.4	→	97.4	71.6	25.9	2.6	2.6	1.7	0.9
Ⅲ1(7)「国語科では、様々な資料を用いて、根拠を踏まえて論理的に書かせる指導を行っている。」	1	88.0	↗	91.4	37.9	53.4	12.0	8.6	6.9	1.7
	2	86.3	↗	94.8	44.8	50.0	13.7	5.2	5.2	0.0
Ⅲ1(10)「国語科では、ディベートやディスカッションを取り入れた授業を行っている。」	1	63.2	↗	68.1	17.2	50.9	36.8	31.9	24.1	7.8
	2	63.2	↗	72.4	21.6	50.9	36.8	27.6	21.6	6.0

(3) 数学の指導に関する調査

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
Ⅲ2(4)「数学科では、定理や公式などの意味を理解させるような指導を工夫している。」	1	94.0	→	94.8	48.3	46.6	6.0	5.2	4.3	0.9
	2	92.3	↗	94.0	52.6	41.4	7.7	6.0	6.0	0.0
Ⅲ2(5)「数学科では、生徒に自分の推論の過程を説明させる機会を設けている。」	1	80.3	↗	81.9	36.2	45.7	19.7	18.1	17.2	0.9
	2	76.9	↗	81.9	33.6	48.3	23.1	18.1	17.2	0.9
Ⅲ2(6)「数学科では、生徒同士がお互いの考え方を交流し、議論・検討する場面を取り入れた指導を行っている。」	1	82.1	↗	83.6	35.3	48.3	17.9	16.4	12.1	4.3
	2	80.3	↗	86.2	37.9	48.3	19.7	13.8	11.2	2.6
Ⅲ2(7)「数学科では、生徒に予想や試行錯誤を通して自ら課題を見い出させる指導を行っている。」	1	77.8	↗	83.6	21.6	62.1	22.2	16.4	15.5	0.9
	2	74.4	↗	76.7	27.6	49.1	25.6	23.3	23.3	0.0

(4) 外国語の指導に関する調査

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
Ⅲ 3(4) 「外国語科では、普段から主に英語で授業を展開している。」	1	54.7	↗	63.8	10.3	53.4	45.3	36.2	32.8	3.4
	2	58.6	↗	68.1	14.7	53.4	41.4	31.9	29.3	2.6
Ⅲ 3(5) 「外国語科では、学習した文法事項や表現を用いて日常生活にかかわる内容を理解したり表現したりする活動を取り入れている。」	1	94.9	↗	98.3	50.0	48.3	5.1	1.7	1.7	0.0
	2	94.8	→	97.4	56.0	41.4	5.2	2.6	2.6	0.0
Ⅲ 3(6) 「外国語科では、書き手の意向などを理解するために、文章の流れや構造に注意しながら、文章全体の展開を把握し、読む活動を取り入れている。」	1	90.6	→	92.2	44.0	48.3	9.4	7.8	6.9	0.9
	2	91.4	→	92.2	51.7	40.5	8.6	7.8	7.8	0.0
Ⅲ 3(7) 「外国語科では、読んだ内容について自分の考えを英語で書いたり、自分の考えを書いた英語をもとに意見交換したりするなど、「読むこと」、「聞くこと」、「話すこと」と有機的に関連付けて「書くこと」を行わせる活動を取り入れている。」	1	82.1	→	81.9	31.9	50.0	17.9	18.1	17.2	0.9
	2	79.3	→	81.0	37.1	44.0	20.7	19.0	19.0	0.0
Ⅲ 3(10) 「外国語科では、ディベートやディスカッションを取り入れた授業を行っている。」	1	38.5	→	40.5	11.2	29.3	61.5	59.5	37.1	22.4
	2	36.2	↗	42.2	11.2	31.0	63.8	57.8	40.5	17.2

2 その他の教育活動に関する調査

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
I (1) 「公開で研究授業を実施している。」	1	96.6	→	97.4	88.8	8.6	3.4	2.6	0.9	1.7
	2	94.9	↗	98.3	87.9	10.3	5.1	1.7	0.9	0.9
I (2) 「教科内で授業を公開し、研修している。」	1	84.6	→	83.6	54.3	29.3	15.4	16.4	7.8	8.6
	2	85.5	→	85.3	58.6	26.7	14.5	14.7	8.6	6.0
I (3) 「教科等を越えて授業を公開し、研修している。」	1	94.9	↘	93.1	71.6	21.6	5.1	6.9	5.2	1.7
	2	96.6	→	95.7	72.4	23.3	3.4	4.3	3.4	0.9
I (4) 「家庭学習の状況について調査し、学習指導に生かしている。」	1	82.1	↘	79.3	45.7	33.6	17.9	20.7	13.8	6.9
	2	80.3	↘	75.9	39.7	36.2	19.7	24.1	18.1	6.0
I (5) 「生徒による授業評価を実施し、指導の改善に生かしている。」	1	87.2	↗	92.2	69.8	22.4	12.8	7.8	5.2	2.6
	2	90.6	↗	94.0	75.0	19.0	9.4	6.0	5.2	0.9
I (6) 「学習課題の質や量を教科間で調整している。」	1	65.0	↗	68.1	23.3	44.8	35.0	31.9	28.4	3.4
	2	54.7	↗	58.6	16.4	42.2	45.3	41.4	36.2	5.2
I (7) 「各教科において、課題を発見し、解決する過程を通した「主体的な学び」を全教員が実践している。」	1	93.2	↗	98.3	42.2	56.0	6.8	1.7	1.7	0.0
	2	94.0	→	94.0	37.9	56.0	6.0	6.0	5.2	0.9
I (8) 「「総合的な探究の時間」等において、課題を発見し、解決する過程を通した「主体的な学び」を全教員が実践している。」	1	96.5	→	96.5	63.2	33.3	3.5	3.5	2.6	0.9
	2	95.6	↗	98.2	61.9	36.3	4.4	1.8	0.9	0.9
I (9) 「学校の実態や課題に即して具体化された学校教育目標を、全教職員が理解している。」	1	95.7	→	96.6	66.4	30.2	4.3	3.4	3.4	0.0
	2	99.1	→	98.3	61.2	37.1	0.9	1.7	1.7	0.0
I (10) 「学校の実態や課題に即して具体化された学校教育目標を、生徒や保護者と共有をしている。」	1	88.0	↗	89.7	39.7	50.0	12.0	10.3	10.3	0.0
	2	91.5	↘	87.9	33.6	54.3	8.5	12.1	12.1	0.0
I (11) 「重点目標（学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標）を、全教職員が理解している。」	1	94.9	↗	96.6	51.7	44.8	5.1	3.4	3.4	0.0
	2	98.3	→	97.4	46.6	50.9	1.7	2.6	2.6	0.0

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
I (12) 「重点目標（学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標）達成のための教育活動の計画及び実施がされている。」	1	95.7	→	98.3	56.0	42.2	4.3	1.7	1.7	0.0
	2	99.1	→	99.1	53.4	45.7	0.9	0.9	0.9	0.0
I (13) 「教育活動の成果を測るための評価指標が設定され、それに基づいた成果検証を行うために必要なデータが収集されている。」	1	92.3	→	94.8	48.3	46.6	7.7	5.2	5.2	0.0
	2	94.0	→	94.8	56.0	38.8	6.0	5.2	5.2	0.0
I (14) 「データを基に教育活動の成果が検証され、その結果が重点目標（学校教育目標から定められた単年度ごとに達成すべき具体的目標）や評価指標の見直しに生かされている。」	1	91.5	→	94.0	45.7	48.3	8.5	6.0	6.0	0.0
	2	89.7	↗	95.7	51.7	44.0	10.3	4.3	4.3	0.0
I (15) 「地域等の外部の資源を含めて、教育活動に必要な人的・物的資源等を活用している。」	1	90.6	→	91.4	62.9	28.4	9.4	8.6	8.6	0.0
	2	94.0	→	95.7	64.7	31.0	6.0	4.3	4.3	0.0
I (16) 「カリキュラム・マネジメントに係る校内研修を組織的、計画的に実施している。」	1	94.0	↘	87.1	54.3	32.8	6.0	12.9	12.9	0.0
	2	95.7	→	94.8	54.3	40.5	4.3	5.2	5.2	0.0
I (17) 「「高校生のためのライフプランニング教育プログラム」を活用している。」	1	29.1	↘	23.3	6.0	17.2	70.9	76.7	31.9	44.8
	2	35.9	↘	22.4	7.8	14.7	64.1	77.6	38.8	38.8
I (18) 「定期考査等に知識・技能を活用する力を問う問題を出題する取組を学校全体で組織的に進めている。」	1	93.2	↗	96.6	66.4	30.2	6.8	3.4	3.4	0.0
	2	93.2	→	95.7	70.7	25.0	6.8	4.3	4.3	0.0
I (19) 「生徒の資質・能力の育成の状況を見取るために、多様な評価方法を取り入れている。」	1	93.2	↗	98.3	48.3	50.0	6.8	1.7	1.7	0.0
	2	94.9	↗	98.3	53.4	44.8	5.1	1.7	1.7	0.0
I (20) 「SHR等を利用して「朝の読書」を実施するなど、生徒の読書活動を促進する取組を実施している。」	1	58.1	↗	61.2	37.1	24.1	41.9	38.8	23.3	15.5
	2	65.8	↘	60.3	37.9	22.4	34.2	39.7	24.1	15.5
I (21) 「生徒の発達段階や実態に応じて、本に親しませる取組を実施している。」	1	65.8	↗	74.1	32.8	41.4	34.2	25.9	19.8	6.0
	2	75.2	↗	78.4	29.3	49.1	24.8	21.6	18.1	3.4

	学年	あてはまる					あてはまらない			
		R4計	増減	R5計	よく	やや	R4計	R5計	あまり	まったく
I (22) 「読書感想文や小論文等を書いたり、発表したりするなど、本や資料を活用し自らの考えを深め表現する機会を設けている。」	1	78.6	→	75.9	31.0	44.8	21.4	24.1	20.7	3.4
	2	82.1	↘	78.4	33.6	44.8	17.9	21.6	19.0	2.6
I (23) 「図書館資料の適切な廃棄・更新に努めている。」	1	89.7	→	90.5	47.4	43.1	10.3	9.5	5.2	4.3
	2	90.6	→	88.8	50.0	38.8	9.4	11.2	9.5	1.7
II (24) 「生徒には学校が育成を目指す資質・能力が身に付いている」	1	80.3	↗	94.0	18.1	75.9	19.7	6.0	6.0	0.0
	2	88.0	↗	91.4	15.5	75.9	12.0	8.6	7.8	0.9
II (25) 「デジタル機器を授業における振り返り、教材の配信などに活用している。」	1	94.9	→	97.4	76.7	20.7	5.1	2.6	2.6	0.0
	2	95.7	→	98.3	71.6	26.7	4.3	1.7	1.7	0.0
II (26) 「デジタル機器を授業以外の連絡、健康観察などに活用している。」	1	94.0	→	94.8	75.0	19.8	6.0	5.2	4.3	0.9
	2	95.7	→	95.7	70.7	25.0	4.3	4.3	4.3	0.0
II (27) 「デジタル機器をファイルの共同編集、データや意見の共有など、協働学習の場面で活用している。」	1	82.9	↗	92.2	51.7	40.5	17.1	7.8	6.9	0.9
	2	82.1	↗	91.4	51.7	39.7	17.9	8.6	7.8	0.9